

① 研究業績

1. 著書（1件）

- ・「介護福祉士候補者のための介護用語学習支援ウェブサイトの開発と活用」中川健司、角南北斗、齊藤真美、布尾勝一郎、橋本洋輔、野村愛、外国人介護・看護人材とサステイナビリティ:持続可能な移民社会と言語政策、pp.128-138、くろしお出版（2018年3月）

2. 論文（12件）

- ・『『専門日本語教育研究』の投稿論文はどのような専門日本語を扱ってきたか』中川健司、ときわの杜論叢、査読有、第6号、2019年3月刊行予定
- ・The Kanji Learning Website for EPA Care Worker Trainees, "Kaigo-no-Kanji Supporter" (Learning Support for Kanji Vocabulary in Caregiving Field)
- ・Kenji Nakagawa, Yosuke Hashimoto, Hokuto Sunami, Mami Saito, Katsuichiro Nunoo, Ai Nomura 5(1) pp.1-12 2018/05
- ・「日本語教育における学習ウェブサイト開発の課題 - どうすれば有用な協働作業の場を作ることができるか - 」中川健司、角南北斗、ときわの杜論叢 第5号、16-29 ペ0字 2018年3月
- ・「福祉分野と日本語教育分野の協働による介護福祉用語集作成の試みを通じて」宮本秀樹、中川健司、中村英三、山岸周作、人間科学、35(2) 77-83 頁 2018年3月
- ・「専門日本語の語彙研究を教育現場につなげていくためには何が必要か」中川健司、専門日本語教育研究、第19号、依頼原稿、11-18 頁、2017年12月
- ・「Web 開発のコストとアンペイドワーク」中川健司、角南北斗、齊藤真美、橋本洋輔、言語教育の「商品化」と「消費」を考えるシンポジウム IN 香港報告書、査読無、2016年9月
- ・「漢字学習ウェブサイト『介護の漢字サポーター』で扱う介護専門用語の有効性の検証」中川健司、ときわの杜論叢、査読有、第3号 pp.66-79、2016年6月
- ・「介護福祉士国家試験カリキュラム変更に伴う使用語彙の変化に関する調査」中川健司、専門日本語教育研究、査読有、第17号 53-58 頁、2015年12月
- ・「外国人介護福祉士候補者にはどのような学習支援が必要か？—学習支援ウェブサイト「介護の漢字サポーター」「介護のことばサーチ」開発の試み—」、中川健司、中村英三、角南北斗、齊藤真美、宮本秀樹、布尾勝一郎、山岸周作、橋本洋輔、野村愛、地域ケアリング、査読無、2015年12月号 76-79 頁、2015年11月
- ・「外国人介護福祉士候補者の定着問題について～主として新聞報道を通じて～」、宮本秀樹、中川健司、中村英三、山岸周作、コミュニティ振興研究、査読無、第21号 157-169 頁、2015年9月
- ・「新旧カリキュラム介護福祉士国家試験の使用漢字の比較対照」、中川健司、ときわの杜論叢、査読有、第2号、41-53 頁、2015年9月

3. 科研費実績

基盤研究（B）平成27年度～30年度、課題番号15H03215

研究代表者：中川健司

研究分担者：中村英三（長野大学）、宮本秀樹（長野大学）、布尾勝一郎（佐賀大学）、橋本洋輔（国際教養大学）、野村愛（首都大学東京）

研究協力者：角南北斗（フリーランス）、齊藤真美（国際交流基金シドニー日本文化センター）、山岸周作（上田福祉敬愛学院）

研究課題名：EPA 介護福祉士候補者に対する専門用語学習の支援体制の構築

4. 学会発表、他

(2) 口頭・ポスター発表（5件）

- ・「日本語教員が「教える」以外に抱える仕事—日本語教員の管理運営業務に関する調査—」平山允子、中川健司、浦由実、第52回日本語教育方法研究会、杏林大学、2019年3月23日
- ・「日本語教育における異分野との協働実践にはどのようなものがあるか-CiNii 掲載論文の分析から-」中川健司、第21回専門日本語教育学会研究討論会、下関市立大学、2019年3月4日
- ・「介護の日本語教育の教材に関する分析と考察」中川健司、角南北斗、布尾勝一郎、野村愛、宮本秀樹、中村英三、第26回日本介護福祉学会大会 桃山学院大学 2018年9月1日
- ・「webを活用した専門語彙学習支援～介護用語学習サイト開発の実例から～」（招待講演）中川健司、筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点 講演会「Webツールを活用した語彙学習」筑波大学 2018年6月9日
- ・「語彙リスト生成システムの開発と日本授業での活用」角南北斗、野村愛、中川健司、齊藤真美、布尾勝一郎、橋本洋輔 2018年度日本語教育学会春季大会 東京外国語大学 予稿集 pp.310-314 2018年5月27日

その他

- ・ 4-2 ウェブサイト運営
- ・「介護のことばサーチ」<<http://kaigo-kotoba.com>>（2014年3月～）
- ・「介護の漢字サポーター インドネシア語版」<<http://kaigo-kanji.com/?language=id>>（2013年8月～）
- ・「介護の漢字サポーター 英語版」<<http://kaigo-kanji.com>>（2012年8月～）

②社会活動

- ・ 専門日本語教育学会 研究討論会実行委員（2014年3月～2018年3月）
- ・ 日本語教育学会 SIG 看護と介護の日本語教育 幹事（2014年11月～）
- ・ 日本語教育学会研究集会委員（2015年7月～2017年3月）
- ・ 日本語教育方法研究会編集委員（2015年9月～2018年3月）
- ・ 日本語教育方法研究会事務局（2018年4月～）
- ・ 専門日本語教育学会 編集幹事（2017年4月～）
- ・ EPA（経済連携協定介護福祉士・看護師候補者対象学習ウェブサイト説明会（2018年7月23日 光洋スクエア横浜研修センター）
- ・ EPA（経済連携協定介護福祉士・看護師候補者対象学習ウェブサイト説明会（2018年7月25日 HIDA 東京研修センター）
- ・ 柏市立第三小学校キャリア教育ゲストスピーカー（2019年2月21日）

③学内活動

- ・ 1. 学内委員
 - ・ 全学教育部会委員（2013年10月～2015年7月）
 - ・ YCCS 特別プログラム委員会委員（2014年4月～）
 - ・ 世宗プログラム委員会委員（2014年4月～2018年3月）
 - ・ 日韓共同理工系学部留学生事業WG委員（2014年4月～2015年3月）

- ・日本語日本文化プログラムWG委員 (2016年4月～)
- ・世界教育プログラムWG委員 (2014年12月～2015年3月)
- ・ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラム日本語教育WG (2017年9月～)
- ・ 2. 基盤教育部門内委員
 - ・ 基盤教育部門連絡調整会議委員 (2014年4月～)
 - ・ 「ときわの杜論叢」編集委員 (2014年4月～2017年9月)
- ・ 3. 日本語教育部内委員
 - ・ 教務担当 (2013年8月～)
 - ・ コンピュータ・広報委員 (2013年10月～2014年3月)
 - ・ 神奈川県海外技術研修員指導教員 (2015年10月～2016年1月)
- ・ 日本語教育部教務担当としての業務
 - ・ 国際教育センター日本語授業時間割編成
 - ・ 日本語教育部非常勤教員との連絡調整
 - ・ 日本語教育部事業経費管理
 - ・ ウェブ版日本語プレイスメントテスト企画・開発
 - ・ 研究員、研修生等の日本語授業履修希望者受け入れに向けた連絡調整
 - ・ 国際教育センター科目等履修生制度実施に向けた調整
 - ・ 神奈川県海外技術研修員受け入れに向けた調整
- ・ 国内外の機関との連携に関する業務
 - 1) NPO 法人楽しい日本語の会ビジネスコースとの連携授業 (2019/2/2,9)
 - 1-1) NPO 法人楽しい日本語の会との連絡調整
 - 1-2) 連携授業の企画、実施